

# M&GにおけるESG、 サステナビリティ、インパクト投資

2018年4月



機関投資家、年金基金、個人貯蓄者の意識の高まりにともなって、より持続可能な投資アプローチを選択する方向へと向かっていきます。持続可能な投資に対する意識の高まりは新しいものではなく、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の策定につながったパリ協定と持続可能な開発のための2030アジェンダが採択されて以来、その傾向は益々高まりを見せています。

リスク回避とスクリーニングによる排除という域を超えて、より明確で持続可能性の高い投資戦略に対する関心の高まりは、世界が直面している気候変動や大気汚染への対策や、医療と教育システムの改善など、実社会へ良い影響を与えるために、より多くの民間資金が流れて行くことを後押ししています。

## 世界的に関心の高まるESGとサステナブル投資

図1 増加するSRI資産規模(地域別)、2014年 - 2016年

地域	2014	2016	成長率	年間成長率
ヨーロッパ	\$10,775	\$12,040	11.7%	5.7%
米国	\$6,572	\$8,723	32.7%	15.2%
カナダ	\$729	\$1,086	49.0%	22.0%
オーストラリア / ニュージーランド	\$148	\$516	247.5%	86.4%
日本除くアジア	\$45	\$52	15.7%	7.6%
日本	\$7	\$474	6689.6%	724.0%
<b>合計</b>	<b>\$18,276</b>	<b>\$22,890</b>	<b>25.2%</b>	<b>11.9%</b>

注釈：資産高は10億単位で表記

2014年の日本除くアジアの資産高は、2013年末の為替レートで換算された米ドル建て。2016年およびその他の全ての資産高は、2015年末の為替レートで換算された米ドル建て。

出所：グローバル・サステナブル・インベストメント・アライアンス(GSIA)による2017年3月発行の「グローバル・サステナブル・インベストメント・レビュー2016」

ESGと持続可能責任投資(SRI)戦略への資本の流れに関する調査結果の全てが、近年、投資家からの資金流入が加速し続けていると指摘しています。欧州持続可能投資フォーラム(Eurosif)の最新の調査によると、インパクト投資は2013年から2015年の間に385%の成長率を達成し、欧州で最も速いペースで成長を見せており、さらに、持続可能性をテーマとした投資も146%の成長率を達成したと報告しています。

グリーンボンド市場は、特に2013年以降急速な成長を遂げています。グリーンボンドの発行総額は、2012年にはわずか30億米ドルであったのに対し、2017年には1,555億米ドルとなりました。国際非営利組織の気候債券イニシアチブの2017年9月の数値によると、現在のグリーンボンドの市場規模は約2,210億ドルに達すると推定され、2020年末までには1兆ドルを超えると予測しています。

## 社会責任投資と長期にわたる投資収益

M&Gでは、責任ある運営を行っている事業に長期的な資本を割り当て、1930年代から顧客に代わってインパクト投資を行ってきました。現在、M&Gは、債券投資を通して240億ユーロのインパクト投資を行っています<sup>1</sup>。投資が魅力的なリスク調整後収益を生み出すと同時に、社会と環境に利益をもたらすことを実証することで、当社は顧客と共に、共通したグローバル・ゴールズを達成することができると考えています。

長期的かつ積極的な投資家として、当社は、分析、デューデリジェンス、投資戦略および投資プロセスにおいて、ESGのリスクと投資機会を常に重要な位置付けとしてきました。当社では、リスクとリターンに影響を及ぼす投資戦略と資産配分の決定にESG要因を組み込むことが、より良いリスク管理と持続可能で長期的な収益を生み出すことにつながると考えています。

### 責任ある関与 – 変化の原動力

債券保有者、株主、投資家などいかなる立場であっても、特定のESG課題に対して確実に対応するためには、積極的な関与が不可欠です。債券保有者は(株式保有者と比較して)、通常、企業の経営状況や、企業戦略や方針の実施に余り関与していませんが、財務書類に適切な条項を含めたり、重大なESG問題に直面する企業と積極的に関与したりすることで、より高い開示と透明性を要求することができます。

M&Gは、図2に示すように、幅広い持続可能な投資アプローチを網羅するESGに焦点を絞った投資戦略を提供しています。

<sup>1</sup> 出所：M&Gインベストメント、2016年12月末付。公的および私的資産を含む。

図2 ESG に焦点を絞った戦略の発展

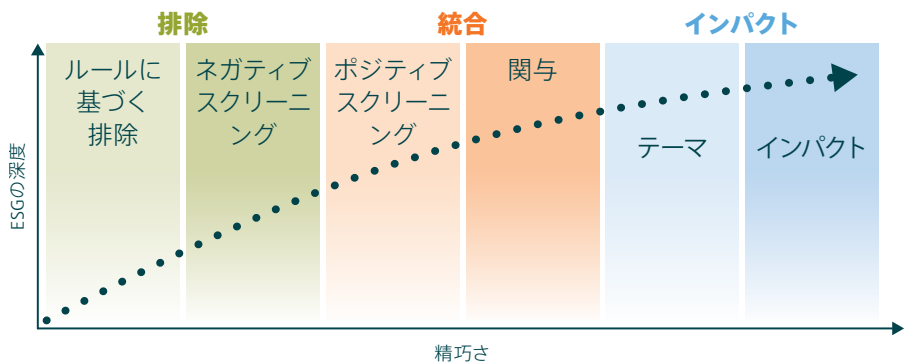


出所：M&G.

これらの戦略は、それぞれのリスク、リターン、インパクトにおいて、広範なESGスペクトラム(ルールに基づく排除とネガティブスクリーニングからインパクト投資に至るまで)に適合しています。それぞれの投資戦略の目的は異なりますが、環境、社会、ガバナンスの問題が明確に提示されている点が、全ての戦略の根底にある共通のテーマです。

社会に明確かつ実証的なインパクトをもたらす、目標となるESG課題に取り組む企業に投資する上場株式インパクト投資戦略や、ESGスクリーニングで最良選別を行いダイナミックな資産配分を通じて持続可能性に関連する成果を目標とする柔軟なマルチアセット戦略などの新しい取り組みも行なっています。

図3 ESGのスペクトラム



出所：M&G.

# M&G 欧州とグローバル・セレクト・エクイティ

欧州セレクト・エクイティとグローバル・セレクト・エクイティ、そして欧州スモーカー・カンパニーは、ESGの要素を投資戦略に完全に取り込んだ株式投資戦略です。欧州セレクトは、モーニングスターの同類ファンドグループ(2018年2月現在、2015-2017年ユーロ欧州ラージキャップ・ブレンド・エクイティ)の運用成績上位5戦略の中で、唯一明確なサステナビリティに焦点を当てている戦略で運用される投資戦略です。

- **独自のESGリサーチ:** 当社のリサーチは、本質的な価値創造戦略を持つ持続可能な企業に焦点を当てています。ESG指標は、ビジネスモデルとリスクアセスメントにおいて、注目企業リストに含むべき潜在的な投資対象候補を特定するのに役立ちます。
- **国連グローバル・コンパクトによるスクリーニング:** ISS-Ethixの定義に従い、人権、労働、環境、腐敗防止のルールに違反している企業を投資ユニバースから排除するため、国連グローバル・コンパクト原則を適用します。

**国連グローバル・コンパクト原則:** 企業に、人権、労働、環境、腐敗防止に関する原則に基づいて企業戦略と業務を管理し、社会の目標に向かって行動をとるよう求める持続可能性イニシアチブ。

- **セクター・スクリーニング:** タバコの生産、および、クラスター弾薬、対人地雷、化学兵器、生物兵器など兵器の生産に関与する企業を選別し、排除します。
- **積極的な取り組み姿勢:** 企業の運営方針、環境への対応、従業員やその地域社会への関わりは、長期的な成功の基となると考えています。したがって、改善の余地がある場合、またはESGの意識を向上させる必要がある場合は、企業に働きかけます。これは、企業の直接関与、株主提案の提出または共同提出、包括的なESGガイドラインに基づいた議決権行使などを通じて実施することができます。

## ESGに対する取り組みの実例

### ステリサイクル — 長期的なESGリスク管理における改善の要求

サステナビリティ・レポートに十分な詳細がなく、適切な測定可能な目標が含まれていないことを懸念して、2016年6月にステリサイクルに関与を始めました。ヘルスケアや小売および商業顧客のために廃棄物の処理を専門とする米国の企業として、焼却炉および輸送車からの排気ガスにおけるリスク、さらに、毒性産物を取り扱う従業員の健康および安全性におけるリスクといったESG特有のリスクにおいて、当社は懸念を示しました。

当社の関与により、ステリサイクルが、経済的な収益の効率性に焦点を当て、持続可能性の問題をあまり重視していないことが明確となりました。当社は、これらの分野において最高水準の事業慣行へと変更を推し進めるよう、具体的な目標設定を例にあげて、当時のステリサイクルの大株主に提案をしました。当社が最初にステリサイクルに関与して以来、進歩が遂げられており、最新のサステナビリティ・レポートは以前のものよりかなり詳細になり、燃料消費量、排気量の水準、従業員の傷害率に関する目標を含むようになりました。これが正しい方向への第一歩だと認識していますが、当社は引き続き、より幅広い範囲においてより厳しい目標を推進するために、ステリサイクルへの関与を続けて行きます。

# M&G グローバル ESG ハイールド債券

ハイールド債券のクレジット分析におけるM&Gの長年の専門知識に、独立系リサーチ・プロバイダーであるMSCIのESGリサーチを取り入れた、分散されたグローバル・ハイールド債券戦略です。すべての投資対象は、3段階のESGスクリーニング・アプローチによってフィルタリングされます。

## ● 3段階のESGスクリーニング・アプローチ

- 1) 国連グローバル・コンパクト – 人権、労働、環境、腐敗防止に関する国連グローバル・コンパクトの原則に違反していると判断された企業は排除します。
- 2) セクター・スクリーニング – 論争的となる活動から収益を得ている企業を選別し、排除します。
- 3) ESGを統合 – ESGに対する達成度に基づいて企業をフィルタリングし、MSCIが提供するESGレーティングで2.9を下回る企業を排除します。

● **多様化する投資機会**：ハイールド債券は、ESG投資の投資対象としては、まだ十分に認識されていません。投資可能なハイールド市場の約35%は、3段階スクリーニング・アプローチによって排除されています。

● **測定可能性**：ESGの対応を測定可能な形で評価し、投資家に提供することを目指しています。

## ESGと債券投資の実例

### エクイニクス – 持続可能なビジネス慣行に対するコミットメント

当社は最近、世界中に相互接続データセンターを配置し、データサービスを提供しているエクイニクスが直面している課題に向けて投資をしました。エクイニクスは、モバイルおよびクラウド・コンピューティングの増加によりデータサービスの需要が益々高まっていることに恩恵を受けているだけでなく、MSCI Global Sustainability Indexの採用銘柄として、ESGにおいて積極的な対応を行なっている企業です。

エネルギーと水の節約、汚染防止とリサイクルを含む一連の節約と効率化プログラムを通じて、エクイニクスはこの分野におけるエネルギー効率改善を率先して行なっています。環境への取り組みとグリーン・テクノロジーを革新的に活用していることが認められ、2017年のGreen Power Leadership Awardsで優勝し、ESG関係者の賞賛を受けています。同社はまた、ESGの他の指標、特にプライバシーと包括的な個人データ保護において、高いスコアを得ています。このようなことから、エクイニクスはESG分野のリーダーであると考えています。

# M&G インパクト投資

社会または環境において測定可能なプラスの影響を与え、魅力的な投資収益を生み出す、流動性の低いプライベート・デットに投資するインパクト投資戦略。

- 社会または環境における明確なプラスのインパクト:** インパクト投資の投資対象において、世界的にESGおよび持続可能性の研究を独自に行うサステナリティクスとともに開発した包括的な基準で、社会および環境への影響に対する評価をします。これらの投資対象に対して、M&Gのクレジット・アナリスト・チームも独自に信用リスクの評価を行います。
  - 当社のインパクト投資は、当社が定義する環境または社会に関連する12のテーマの1つ以上に該当し、それを基準として分類しています。
  - 各テーマにおいてサブ・テーマを設定し、個々の適格基準と指標を用いて、特定のインパクトのテーマに合わせた成果を測定します。

**SDGsに沿った実社会への影響に対する目標設定:** 当社では、17の国連の持続可能な開発目標にインパクト・テーマをマッピングしています。当社は、明確で具体的な関連性を設定することに焦点を当てています。その結果、当社のインパクトのテーマは、1つ以上のグローバル・ゴールズに沿ったものになっています。

- 競争力のある投資収益:** 当社は、「非流動性プレミアム」を提供するなど、同様の格付けの公債を上回るリターンを達成する投資を目標としています。
- さまざまな資産の種類に応じて多様な投資を行う柔軟性:** 当社は、顧客に最善の投資成果を提供するために、幅広い機会の中からインパクト投資の投資対象を見つけ提供することを目指しています。これは、リターンの最大化だけでなく、ポートフォリオの分散にも役立ちます。信用格付けは、平均して「投資適格」を目標としています。

## インパクト投資の実例

### 米国住宅向けソーラーシステム

M&Gは、再生可能エネルギーへの投資として、米国の住宅向けに屋根装着ソーラーパネルを購入する顧客へのローンに対する融資を行いました。これらの顧客は、ソーラーパネルが生成するクリーン・エネルギーを使用することで、光熱費を長期的に節約できるという恩恵を受けます。加えて、クリーン・エネルギーを使用することによって回避される温室効果ガスの排出量は、二酸化炭素50,000トンを超えると推定され、これは米国で年間10,700台の車の走行を削減するのと同等の効果をもたらします<sup>1</sup>。

### 都市再生プロジェクト

M&Gは、10年間の私募投資として、英国の都市再生プロジェクトに1億1,500万ポンドの資金を提供しました。このプロジェクトは、比較的失業率の高い地域で約14,500人<sup>2</sup>の雇用を創出し、経済の活性化を目的とするため、インパクト投資として認定されています。さらに、対象となる地域の住宅開発の4分の1は新たに建築される4,000戸の公営住宅で、商業開発の大半はエネルギー効率が高くなるように建設されます。

<sup>1</sup> 出所: 「Passenger vehicles driven for one year」アメリカ合衆国環境保護庁(EPA)のGreenhouse Gas Equivalencies Calculatorによる算出。

<sup>2</sup> 出所: M&G、2017年10月現在。数値は開発事業により創出された雇用約1,500人を含む。



# M&G リアルエステート

当社の責任不動産投資(RPI)に対するセクター主導型のアプローチは、日々の投資活動に完全に組み込まれており、全てのM&G不動産戦略に活用されています。人々と地域社会の生活を豊かにするために、当社の資源を活用し、世界水準を満たした住居、職場、憩いの場を開発し管理しています。そうすることで、資産価値に影響を与える可能性のある環境、社会およびガバナンスの問題に対応し、顧客の資産パフォーマンスを向上させ、社会および環境にプラスの影響をもたらすことができると考えます。

M&GリアルエステートのRPI戦略は、次のカテゴリーで、2025目標の4つの主要分野に焦点を当てています。

- **社会経済的利益**: 人々の定着を促す質の高い場所を開発することによって、社会経済的な成果を上げることを目指します。コミュニティに積極的に参加することで、雇用、技能開発、経済成長を支援することができます。
- **環境優位性**: 当社の保有する資産で環境改善を推進し、運営コスト、二酸化炭素排出量、天然資源の使用を削減します。結果的に、テナントにとっても魅力度が高まり、定着率が高まり、環境リスクの管理に役立ちます。
- **健康、幸福、テナントの満足感**: 人々は、より幸せを感じ、健康的で生産性の高い場所で生活し、仕事をし、余暇を過ごしたいと感じています。当社は建物を設計し管理する上で、健康、幸福、満足度を考慮し、テナント企業が満足度と生産性の高い従業員を維持することができ、小売店は顧客を魅了し、人々が暮らしたいと思う家を創ることができると考えます。
- **迅速で確実なコネクティビティ**: 高水準な物理的およびデジタル・インフラは、国、都市、建物の競争力と優位性を保つために重要で、さらにそこに住む人々にもプラスの効果をもたらします。コネクティビティ・ソリューションを理解することは、投資機会の発掘と投資の将来性を確実なものとする上で、非常に効果的です。

**RPIパフォーマンスのベンチマーク方法**: M&GはGRESB Surveyに参加し、RPIファンドと、8つの不動産戦略のうち7戦略のパフォーマンスをベンチマークしています。そのうち運用資産の80%に相当する戦略は、2017年グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク(GRESB)評価の結果、世界的に持続可能性の最も高いランクに格付けされました。

## 責任不動産投資の実例

### Bleholmen 1、スウェーデン・ストックホルム– 高性能なデジタル・コネクティビティ

ヨーロッパの主要拠点で交通の便の良い地域にある資産を取得するという当社の戦略に沿って、M&G不動産は、34,000平方メートルを有し、6つの連結建物からなる賃貸オフィス向けビル、Bleholmen 1を購入しました。

Bleholmenは、中央駅と地下鉄の駅に非常に近く交通の便が良いため、様々なテナントに人気があります。安定的で確実な交通網のおかげで、当社のBleholmenにおけるRPI戦略は、社会経済、環境、健康、福利厚生において様々なメリットをもたらしています。

インパクトにおける主な成果:

- 入り口にリアルタイムで交通情報を表示するデジタルサインを設置するなど、高品質のデジタル・インフラを配備。
- 業種の異なる30のテナントが混在し、中にはさらなる事業を当ビルへ呼び込む効果を持つテナントもある。
- グリーンリース条項が締結され、環境への配慮を約束。
- 敷地内には3つの飲食店があり、広場は地域社会の集いの場となっている。



# グリーンフィールド・ インフラストラクチャー

グリーンフィールド(未開発地域)に投資機会を発掘し、分散されたポートフォリオを構築するとともに、投資家に安定したキャッシュフローと長期的な資産価値を提供することを目的としたインフラ・エクイティ戦略。

- **必要不可欠なインフラストラクチャー**：インフラストラクチャーが持つ本質的な性質上、多くの社会的および環境的ニーズを満たすことができます。ヨーロッパ各地の未開発地域で、グリーンエネルギー、農村部のブロードバンド、医療、交通網などの開発に対する投資を行います。
- **グリーンフィールドのアプローチ**：グリーンフィールドへの投資は、通常、初期段階からではなく、設計、計画、協議といった段階を経た後に投資を行います。そうすることで、開発期間のようなリスクの高い初期段階を避けながら、魅力的なリターンを獲得することができます。
- **積極的なオーナーシップと責任投資への長期にわたるコミットメント**：
  - 多くのインフラ資産の長い経済的寿命を考慮すると、資産の物理的な位置、その場所と周辺地域の環境からの影響、およびその地域で営まれている産業など、様々な要素に対して十分に配慮する必要があります。
  - 投資プロセスの各段階では、保有する資産の価値創造と管理の一環としてESGの観点を組み入れることに重点を置いています。当社は、投資先企業における長期的な所有権を持つ際、代表格の少数株主または大株主となることを目指し、取締役会の代表権を獲得し、ESG問題が責任ある形で確実に管理されるように努めています。

## 責任インフラ投資の実例

### Eteck — オランダの住宅および企業向けの持続可能な暖房装置

2017年7月、インフラキャピタルはオランダのユーティリティ会社Eteck Energie Bedrijven(Eteck)の株式60%を取得するために38百万ポンドを出資しました。Eteckは、オランダの住宅および商業顧客に、暖房、冷却、水道水を供給する持続可能なセントラル・ヒーティング・システム(SCHS)を提供しています。Eteckは191のSCHSシステム<sup>1</sup>を所有、運営しており、約2万5千の契約家庭にサービスを提供しています。

オランダでは、エネルギー消費の38%が暖房に使用されており、そのうち半分は住宅で使用されています。また、オランダの家庭の89%が、ガス燃焼ボイラーを使用しています。しかし、オランダ政府が2050年までにガスを使用しないことを目標としているため、オランダのエネルギー供給は、今後大幅な変化を強いられることとなります。

今後数年間、オランダで排出量の少ない代替燃料源への移行が進むことから、Eteckはその恩恵を受けるでしょう。持続可能なエネルギー源は、2020年までに全国エネルギー使用量の約12%に達すると予測されています。Eteckは、地表水の暖かさを利用した熱、工場や商店から発生する残留熱、太陽熱(屋根置きエネルギー発電装置)などを源としたエネルギーシステムを開発し、これらのエネルギーシステムに使用されるすべての電力は、100%グリーンエネルギーによって生成されています。

<sup>1</sup> 出所：Eteck、2018年2月現在。

### グローバル・セレクト戦略に係るリスク

投資の価値と投資収益は、上昇することもあれば下落することもあります。これにより、当投資戦略の価格ならびに当戦略から得られるインカム収益も上昇または下落することになります。戦略がその目的を達成するという保証はなく、投資元本を下回る可能性もあります。

為替レートの変動は投資価値に影響を与えます。

この戦略は、比較的少数の投資対象を保有し、その結果、より多くの投資対象を保有する戦略よりも大きな価格上昇および下落となる可能性があります。

この戦略は、一般に小規模で、経済的および政治的要因に対してより敏感で、売買における流動性が比較的低い新興市場に投資します。例外的な状況では、保有資産の売却または投資から得た収益を回収することが困難になり、その結果、損失を被る可能性があります。極端な状況では、当戦略のシェアの取引を停止する可能性があります。

顧客の売却要求に応じるために、当戦略の保有銘柄を適正価格で売却することが困難な市場状況となった場合、当戦略のシェアの取引を一時的に停止する可能性があります。

この戦略によって行われる取引の中には、現金の預け入れなどのため他の金融機関(銀行など)の利用が必要な場合もあります。これらの機関のいずれかが債務不履行に陥った場合、または破綻した場合、当戦略は損失を被る可能性があります。

### ESGハイールド債券戦略に係るリスク

投資の価値と投資収益は、上昇することもあれば下落することもあります。これにより、当投資戦略の価格ならびに当戦略から得られるインカム収益も上昇または下落することになります。戦略がその目的を達成するという保証はなく、投資元本を下回る可能性もあります。

為替レートの変動は投資価値に影響を与えます。

債券の発行体が利子の支払いや返済ができなくなった場合(債務不履行)、戦略の投資価値は下落する可能性があります。

この戦略では、資産(例えば、社債)の価値の上昇または下落から利益を得る目的で、デリバティブを使用することができます。しかし、資産価値が異なる方向に変化した場合、戦略は損失を被る可能性があります。

シェアクラスがヘッジされている場合(Hシェアクラス)、他のシェアクラスのパフォーマンスを反映することを目指します。ヘッジ目的が必ず達成されることを保証するものではありません。ヘッジされたシェアクラスの通貨が米ドルに対して下落する場合、ヘッジされたシェアクラスの保有者が受けるヘッジ戦略の恩恵は限られたものとなります。

顧客の売却要求に応じるために、当戦略の保有銘柄を適正価格で売却することが困難な市場状況となった場合、当戦略のシェアの取引を一時的に停止する可能性があります。

この戦略によって行われる取引の中には、現金の預け入れなどのため他の金融機関(銀行など)の利用が必要な場合もあります。これらの機関のいずれかが債務不履行に陥った場合、または破綻した場合、当戦略は損失を被る可能性があります。

### インパクト投資戦略に係るリスク

この戦略は、債務者が返済義務を履行しない可能性にさらされる可能性があります。市場状況により、解約に応じるために保有資産を適正価格で売却することが困難となる場合、当社は当戦略のシェアの取引を停止する可能性があります。

リスクに関する上記の記載は、全てのリスクを網羅していない点にご注意ください。投資する予定の商品や戦略のリスクについて十分にご理解下さいませようご留意ください。

## M&GのESGに関する取り組み：

- 投資分析にESGの観点を統合
- 2013年以来、国連責任投資原則(UNPRI)に署名：
  - 2017年7月現在、M&Gは ストラテジー・アンド・ガバナンス・スコアのA+を獲得しており、現在はUNPRI Fixed Income Engagement Sub-Committeeの代表を務める。
- 英国スチュワードシップ・コード
- クラスター爆弾生産に関わる企業の排除
- 英国持続可能な投資金融協会(UKSIF)のメンバー
- 気候債券イニシアチブ(CBI)のパートナーで、以下のメンバー：
  - 水力発電向け気候債券業種別ワーキンググループ
  - 海洋再生可能エネルギー向け気候債券業種別ワーキンググループ
  - バイオエネルギー向け気候債券業種別ワーキンググループ
  - 欧州グリーン証券運営委員会
- ローン市場協会(LMA)グリーン貸出事業部会のメンバー
- グローバル・インパクト・インベストメント・ネットワーク(GIIN)のメンバー。当社は、メンバーとして、インパクト投資業界における当社の関与を深めることを約束しています。
- グリーンボンド原則への署名
- 気候変動に関する機関投資家グループ(IIGCC)のメンバー
- Climate Action 100+ のメンバー
- 国際コーポレート・ガバナンス・ネットワーク(ICGN)のメンバー、
- アジア・コーポレート・ガバナンス協会(ACGA)のメンバー
- ベタービルディング・パートナーシップ(BBP)のメンバー
- GRESB不動産のメンバー

投資価値は変動し、投資から得られる利益は上昇することもあれば、下落することもあり、投資元本を下回る可能性もあります。また、過去の実績は将来の運用成果を示唆するものではありません。

## 連絡先

機関投資家営業部

+81 3 4550 6843

[mgsalesjapan@mandg.com](mailto:mgsalesjapan@mandg.com)

[www.mandg.jp](http://www.mandg.jp)

## M&G Investments Japan株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2942号

加入協会:一般社団法人日本投資顧問業協会

当社は、当社の海外関連会社であるM&G Investment Management Limited (MAGIM)、M&G Alternatives Investment Management Limited (MAGAIM)のために投資一任・投資顧問契約の代理・媒介を行います。MAGIM・MAGAIMは日本で金融商品取引業者として登録をしていないため、当該契約をご締結いただけるのは、日本の登録投資運用業者の方に限られます。

### 機関投資家向け資料

当資料は情報提供を目的としており、M&Gが運用する各種ファンドや有価証券の売買の推奨、勧誘するためのものではありません。過去のパフォーマンスは将来のパフォーマンスを保証するものではなく、投資価値は変動します。当資料における投資戦略はすべてのマーケット状況で同様な結果を得られることを保証するものではありません。またすべての投資家にとって適切であることを保証するものではないため、投資家自身の判断で、投資対象の商品やサービスのリスク特性を判断いただくようお願いします。

M&G Investment Management Limited及びM&G Alternatives Investment Management Limited(「M&G」)が提供するサービス及び商品は、FCA(英国金融行為規制機構)ハンドブックに定義されるProfessional Client(プロの投資家)に該当する投資家のみ利用が限定されます。個人投資家の皆様はご利用いただけません。当資料を利用しないようお願いします。当文書に記載された情報は、M&Gが信頼性が高いと判断する情報源から得た情報で作成していますが、M&Gは内容の正確性に責任を負うものではありません。M&Gが投資に関する助言または推奨を行つたものではなく、その意見は通知なく変更される可能性があります。プルデンシャルPlc (Prudential plc)は、アメリカ合衆国を主たる事業領域とするプルデンシャル・ファイナンシャルInc (Prudential Financial, Inc)の関係会社ではありません。APR 18 / 57692